

第6学年 図画工作科

教科目標

- ① 創造的に表現したり鑑賞したりする態度を育てるとともに、つくりだす喜びを味わうようにします。
- ② 材料などの特徴をとらえ、想像力を働かせて発想し、主題の表し方を構想するとともに、様々なあらわし方を工夫し、造形的な能力を高めるようにします。
- ③ 親しみのある作品などから、よさや美しさなどを感じ取るとともに、それらを大切にするようにします。

学習計画

月	題 材 名	時数	学 習 活 動
4	○ よく見て描こう(絵)	2	・ 自分と対話しながら、自分の顔を描く。
5	○ 縄文土器風飾り植木鉢 (立体)	5	・ 社会で学習した縄文土器の模様を参考に、模様や形を工夫して、縄文土器風飾り植木鉢をつくる。
6	○ 平和ポスター(絵)	6	・ 色の組み合わせやデザインを工夫し、見る人に平和への思いがよく伝わるポスターを制作する。
7	○ ユラユラ クルクル(工作)	5	・ クランクの動く仕組みを使って、楽しい作品をつくる。
	○ 中島小美術館(鑑賞)	1	・ 友達や国内外の美術作品を鑑賞して、よさや美しさを感じ取る。
9	○ 中島小百景(絵)	6	・ お気に入りの場所を決め、構成や表現を工夫しながらスケッチする。
10	○ 絵巻物をつくろう(絵)	6	・ 修学旅行の思い出を絵と川柳で表現する。
11	○ 中島フェスティバル(工作)	3	・ グループで協力し、全校児童が喜ぶようなものをつくる。
	○ 窓辺の風景(絵)	7	・ ランドセルなど、小学校生活の思い出になるものを、構成や表現を工夫しながらスケッチする。
12	○ 中島小美術館(鑑賞)	1	・ 友達や国内外の美術作品を鑑賞して、よさや美しさを感じ取る。
1 2 3	○ 卒業製作(工作)	8	・ 木を組み立て木箱をつくり、自分の夢や願いを入れた飾りを彫り小学校時代の思い出となる作品をつくる。
授 業 時 数 の 合 計			50 時 間

図画工作科の評価

観 点	評 価 基 準	評 価 方 法
関心・意欲・態度	自分の思いをもち、造形的な能力を働かせるとともに、自らつくりだすことや美しさなどを感じ取ることなど造形表現活動を積極的に楽しみ、喜びを味わおうとしているかという観点から見ます。	<ul style="list-style-type: none"> ・ 準備、片付けの様子 ・ 製作過程 ・ 用具の扱い ・ 材料の収集 ・ 作品 ・ 鑑賞カード など 総合的に評価します。
発想や構想の能力	見たことや感じたことなどをもとに想像力を働かせ、主題の表し方など自分らしい表現の構想をしたり、デザインの能力を働かせてつくりたいものの意図や美しさを考えたりするなど豊かな構想をしているかどうかという観点から見ます。	
創造的な技能	表したい意図や周りの様子に関連付けながら、創造的な技能を働かせたり、造形感覚を生かしたりして、表し方を工夫しているかどうかという観点から見ます。	
鑑賞の能力	造形作品などに親しみ、その美しさなどを感じたり、表し方のよさを感じ取ったり、味わったりしているかどうかという観点から見ます。	